



「ナイル殺人事件」

2017年の『オリエント急行殺人事件』でもボワロを演じています。さらに今回は主演だけでなく、製作、監督もこなしています。

エジプトのナイル川を遊覧する豪華船「カルナック号」。乗り合わせたのは、新婚旅行を兼ねた大富豪夫婦のり

上映時間は127分。

ステイの推理小説「ナイルに死す」の映画化です。名探偵エルキユール・ポワロが難事件を見事な頭腦で解決します。これまで、1978年に同名で映画化されました。今回は2度目の映画化です。前作はクリスティの原作に忠実でしたが、今回の作品では、ポワロの青年時代の様子が挿入されたり、登場人物の設定に手が加えられたりされるなど、大きな変化があります。ポワロを演じるのはケネス・ブラナーで、2017年の『オリエント急行殺人事件』でもポワロを演じています。さらには、今回も主演だけでなく、製作、監督もこなしています。

エジプトのナイル川を遊覧する豪華客船「カレントマ号」。乗組員たる

さらに続く第2、第3の殺人事件。名探偵ポワロの探索と推理がさえわたります。名探偵ポワロがこの一連の事件をどう解決するのでしょうか。ナイル川とエジプトのピラミッドなどの古代遺跡も十分に堪能できます。ポワロの口髭の秘密が独自解釈で暴かれたりするのも有趣です。

心に響くこのひとこと

怒りが私の原動力
中村 修二
(電子工学者 1954年~)

「のんちゃん、かわいいね。」

名探偵ボワロ 難事件を解決

だから、万博もカジノもいらない
自然と共に共生して役に立つ夢洲を

だから、万博もカジノもいらない



夢洲には大阪府レッドリスト2014や環境省レッドリスト2019に記載された鳥たちもやってきます

2025年大阪・関西万博会場予定地である夢洲は、生物多様性Aランク（大阪府・市が認定）に指定されています。この夢洲には、絶滅危惧種である野鳥コアジサシ等の営巣が確認されており、渡り鳥にとつて自然豊かな繁殖地となっています。

環境破壊も懸念され、万博が掲げるSDGs（国連の持続可能な開発目標）に沿った自然共生が達成ができるか問われています。現在、環境保全の瀬戸内法のもとでゴミや災害ごみの最終集積地としての役割があります。しかし、2027年までの稼働予定でしたが、万博やカジノIR開業で使えなくなります。

さらに、東南海地震で大阪府内に「1200万トンの災害廃棄物が発生する」と言われ、「その収容に必要な公共空間380ヘクタール」と想定され、夢洲が貴重な公共空間として現状の機能を残すことが合理的な選択と言われています。

その他、広大な「ソーラーパネル」によって標準的な家庭の電力消費量3200世帯分を発電し、海外からの「物流拠点・コンテナターミナル」として関西経済を支えていま

うちの近所 コレイイチ

わが町自慢紹介 101



野鳥が営巣、災害時には 貴重な公共空間に

Culture Navi カルチャーナビ

材料 (4人分)

■ベーコン40g、たまねぎ120g、キャベツ160g、にんじん40g、トマト水煮60g、ポークブイヨン60g（チキンブイヨンやコンソメでもOK）、赤ワイン4g、ローリエ0.04g、こしょう0.1g、トマトケチャップ16g、淡口しょうゆ8g、塩2g、砂糖1.2g、水200cc

作り

- ①ベーコン、たまねぎ、キャベツは7ミリ幅に切り、にんじんは5ミリ幅のいちょう切りに、トマト水煮は10ミリの角切りにする。
 - ②鍋を熱し、ベーコンを炒める。
 - ③たまねぎ・にんじんを加え、軽く炒める。
 - ④水・ポークブイヨン・キャベツ・トマト水煮・砂糖・ローリエ・トマトケチャップを入れ、中火で10分程煮込む。
 - ⑤塩・こしょう・淡口しょうゆ・赤ワインを加え、味をととのえる。
＊ミネストローネは、「具だくさんのスープ」の意。イタリア人の心の味です。朝ごはん・受験の夜食や忙しいときの食事にもぴったり。

1946年3月1日、労働者の地位向上を図るための法律「労働組合法」が施行されました。20世紀初頭の大正時代には、すでに日本に労働組合は存在していましたが、雇用者と集団交渉する権利は保障されていませんでした。第2次世界大戦終戦後、連合国軍総司令部（GHQ）は、日本の民主化をすすめるために労働組合を結成することを奨励し、1945年11月に労働組合法案が帝国議会に提出され、同年12月に可決成立了しました。労働組合法は、労働基準法・労働関係調整法とともに労働三法の一つで、これにより、労働者の団結権・団体交渉権・ストライキ権が保障されました。



たっぷり野菜の甘みが
しみ込んだ満足スープ



今月の 記念日

勞働組合法
施行記念日
3月1日

青色発光ダイオード(LED)の発明が評価され、ノーベル物理学賞を受賞した中村修二さん。しかし、青色発光ダイオードの開発に成功するまでは、「会社の上司たちは、私を見るたびに、まだ辞めていないのか」と聞いてきた。私は怒りに震えた。その怒りが原動力になり、発明につながったと語ります。先の北京冬季オリンピックでも、誰もが疑ったジャッジの採点に納得できず、その怒りを表現して最高の演技で逆転したのが平野歩夢選手でした。私たち労働組合も、理不尽な格差や、健康が脅かされるような長時間労働への怒りを原動力にしたい。